

中学校・高等学校・支援学校(中学部・高等部) 美術

実技テスト問題

第一問 描写

与えられた白い台紙の上に編みかご、ラジオペンチ、リボンテープを配置し、下の条件にしたがって解答用紙(白色画用紙)に水彩絵の具を使って描け(鉛筆を使ってかまわない)。

条件

- 1 与えられたモチーフは、すべて描くこと。
- 2 リボンテープは、「編みかご」または「ラジオペンチ」のうちいずれかの一部分と結びつけて構成すること。結び方は自由にしてよい。
- 3 2以外の場所でリボンテープを結んでもよい。
- 4 リボンテープは切らないこと。
- 5 2～4の条件以外については、配置、構成は自由にしてよい。
- 6 受験番号カードに受験番号を記入し、解答用紙(白色画用紙)表面右下に貼り付けること。

配付物

- 1 試験問題
- 2 解答用紙(白色画用紙) × 1
- 3 編みかご × 1
- 4 ラジオペンチ × 1
- 5 リボンテープ(1.6mm幅 1.5m) × 1
- 6 白い台紙(薄いケント紙) × 1
- 7 受験番号カード

注意

- 1 配付物は持ち帰らないこと。

中学校・高等学校・支援学校(中学部・高等部) 美術

実技テスト問題

第二問 立体

与えられた紙コップ、カラーワイヤー（白）を組み合わせて、下の条件にしたがい、立体作品を制作せよ。

条件

- 1 テーマは各自で設定すること。配付した受験番号カードに、受験番号、作品のタイトルを記入すること。記入した用紙は、作品の正面方向がわかるように、台紙に貼り付けること。
- 2 与えられた材料は、加工してもかまわない。
- 3 作品は、台紙に接着させてもかまわない。
- 4 作品は、カッティングマット、机に接着しないこと。
- 5 作品の接地面は、台紙からはみださないように作成すること。
- 6 紙コップは、すべて使用すること。
- 7 カラーワイヤー（白）は、すべて使用しなくてもかまわない。
- 8 紙コップ及びカラーワイヤー（白）には、着色しないこと。

配付物

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1 試験問題 | 2 カラーワイヤー（白）(1.6mm×16m) |
| 3 紙コップ×5 | 4 接着剤×1 |
| 5 白い台紙（厚紙）×1 | 6 受験番号カード |

加工用具

- | | |
|-------------|----------|
| 1 カッティングマット | 2 ラジオペンチ |
|-------------|----------|

注意

- 1 使用を許可する持参用具と配付した材料及び加工用具以外のものは使用しないこと。
- 2 配付物は持ち帰らないこと。
- 3 使用しなかった素材の残りは全て置いておくこと。

